

# Team 2023

四万十市立西土佐中学校 学校通信  
2023年12月25日(月) No.25  
文責：大塚

## ■終業式にあたって

12/20の全校NIE。一番最後に井上Tから「せっかく発表しているのに、『感想はありませんか』と問われて、1人だけ感想を言って、他の人からは『ありません』。それでいいのか。」という指摘がありました。とても大事なことです。これからうちの学校でみんながさらに力を伸ばしていくために、みんなが自分の将来を切りひらいていくためにポイントとなる部分ではないかと思えます。

うちの学校はみんなが伝統を受け継いで、真面目に取り組もうとする姿勢があります。2学期のたくさんあった学校行事。体育祭、文化祭、産業祭への出演、ウルトラマラソンボランティア……。その他にも郡陸上大会、郡駅伝大会、各部活動の大会……。そして、日々の生活。無言清掃や専門部の活動、集会で話を聞く姿……。どの時間を振り返っても、全体で、あるいは個人で頑張ろうという姿があります。どの学校にもひけをとらないすばらしい取組です。

次は、その内容を深めることが大事です。取り組む人の「思い」「意思」が込められているものは、もっと充実したものになります。生徒1人1人、みんなが自分のこととして頑張っていきましょう。そういう生活の高まりが、「自分で考えて、自分で決めて、自分から行動できる」ことにつながります。

今、社会はすごいスピードで進化・変化しています。iPhoneが日本で始めて発売されたのは、2008年(平成20年)でした。15年前です。この間に、人々がスマートフォンを持つ社会となって、買い物の支払いもスマホでのキャッシュレス決済がだんだん普及。その他にも、チャットGPT、自動運転の車、顔認証システム、そして学校でのタブレットの活用等々……。これから中学生のみんながおとなになって働く時代に向けて、もっと変化していきたくていわれています。

だからこそ、便利な機械類に使われるのではなく「自分で考えて、自分で決めて、自分から行動できる」ことが大事になります。このことを基本にして、3学期の学校生活を準備してください。

冬休みは12月26日から1月8日までです。1月9日(火)が3学期の始業式です。コロナ感染症も5類になって初めての年末年始です。くれぐれも交通事故などにあわないように気をつけて、受験勉強・宿題・部活動も頑張りながら、楽しい冬休みにしてください。

保護者の皆様。まだ今年度としては3か月ありますが、4月からの9か月間、令和5年においては本校の取組へのご理解・ご協力をありがとうございました。また、令和6年も本年同様によろしくお願いいたします。

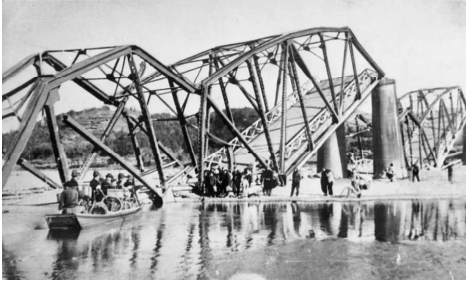
それでは皆様、よいお年を。



## ■部活動等結果報告(敬称略)

- 読売中村ロードレース 1年男子の部 田邊颯人 11分30秒(9位)
- こども県展(図画の部) 特選 佐竹恵実(1年)
- 山火事予防ポスター用原画・標語(日本森林業振興会) 原画の部入選 佐竹恵実(1年)
- 四万十市人権フェスティバル「人権絵画・標語作品展」
  - \*審査員特別賞 小川彩愛(3年)
  - \*優秀賞 佐竹恵実(1年)

## ■ 12月21日は何の日？



1946年（昭和21年）12月21日午前4時15分、昭和南海地震が起きました。この写真はそのときの四万十市中村の様子です。通称「赤鉄橋」と言われている、四万十川にかかる橋です。このほかにも、当時の中村地域では家屋の倒壊などの大きな被害がありました。西土佐の様子は、1970年刊行の「西土佐村史」に次のように書き残されています。

この時わが村も相当の強震であった。時あたかも寒波の来襲を受けていた北幡の村々には庭に霜柱が立っていた。前日の疲れに、まだ天国の夢を結んでいた村人達は一瞬、素足のままで霜柱のたつ庭にまろび出たただ右往左往するのみであった。強震の終わって後にわかに寒冷を覚えて震え上がったとは後日の語り草である。当村は幸いにして別に取り立てていほどの損害は受けなかった。ただ送電線の切断、電柱の倒伏等による停電や電話の不通、道路の落石や決壊による交通運輸の途絶などが数週間続いた……。

「西土佐村史」西土佐村史編纂委員会



左の写真は、2016年（平成28年）4月に起きた熊本地震です。昭和南海地震のときと同じように、次に予想されている南海トラフ地震でも、西土佐ではこのような急傾斜地の崩壊等は想定されるところだと思います。

南海地震はおおよそ100年間隔で起きていますが、1946年（昭和21年）からすでに77年が経過しました。今後30年間に発生する確率は、70%～80%と言われています。学校でも機会をとらえて防災について学んでいきますが、この冬休み、家の家具の固定や水・食料の備蓄、家族での連絡方法、避難したときの集合場所等々、「家族で防災会議」を試みるのもいいかもしれません。

### 【参考：地震災害発生の前後行動を家族で決めておく～5つのルール～】

#### ①行き先はいつも明確に

普段と違う場所へ外出するときは、必ず家族に行き先を言ってから出かけましょう。

#### ②地震発生時、どう動くか

発生時はどんな場所でも、物が「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で頭を守っていること。

#### ③地震発生直後、どう逃げるか

#### ④地震発生後、どこで会うか

#### ⑤地震発生後、どう連絡を取り合うか

（例）＜災害用伝言ダイヤル171＞＜web171災害用伝言板＞…N T T

＜災害用伝言板サービス＞…各携帯電話会社

それぞれのHPに利用方法があります。災害用伝言ダイヤル171は、正月三日は体験利用ができます。